



## 東京大学医学部附属病院こころの発達診療部 チック症に対するインターネットを用いた 強力な心理教育プログラムの開発

### 研究の概要

チック症，特に慢性化するトゥレット症の方への支援として，認知行動療法の有効性が示唆され，エビデンスも蓄積されてきました。一方で，認知行動療法の考え方に基づいた支援がわが国で一般的に受けられるわけではありません。

本研究ではインターネット上で視聴ができる認知行動療法に基づいた基本的なチック症との付き合い方についての心理教育の教材を開発し，その効果を検討するものです。

日本のどこにいても，だれでも，チックに困ったときに最低限の知識を学べる内容を目指しています。本研究ではその内容の安全性と，有効性を検討するために行われます。

### 連絡先

以下の連絡先にメールにてご連絡ください。

mnonaka@p.u-tokyo.ac.jp (届出研究員：野中舞子)

### 対象：

- 1) 慢性チック症・トゥレット症の診断がある方
- 2) 9歳以上の方  
(年齢の上限はありません)
- 3) 日本語でのインターネット教材の視聴に問題がない言語能力・認知能力の方

### 内容：

4つのチャプターからなる教材を，4週間かけて視聴してもらうグループと，4週間待機後に視聴してもらうグループに分かれてもらいます。その前後でアンケートやインタビューに答えてもらいます。

謝金：インタビューへの回答ごとにAMAZONのギフト券1000円